

蟹江町歴史民俗資料館 おうちミュージアム

第7回 蟹江城について



かにえじょうし せきひ
(上):『蟹江城址』石碑



かにえじょうほんまるいどあと
(右):『蟹江城本丸井戸跡』

今回のおうちミュージアムでは、かつて蟹江町城地区^{しろちく}にあった「蟹江城」^{かにえじょう}を紹介^{しょうかい}します。

蟹江城はいつ誰^{だれ}が作ったのか、どうして蟹江にお城があったのかなど、蟹江城についてお答え^{こた}します！

① 蟹江城について教えて！

Q. いつ誰が作ったの？

A. 約600年前の室町時代に北条時任という人が作ったとされています。

Q. どうして蟹江にお城があったの？

A. このころの蟹江は海に面しており、たくさんの舟や人、モノ、お金が集まる場所だったからです。

Q. 蟹江城にかかわる戦国武将は？

A. 織田信長が家来に支配させていたことがあります。ほかにも、徳川家康と羽柴秀吉(豊臣秀吉)が蟹江城を取り合ったこともあります。

Q. 蟹江城の広さは？

A. はっきりとはわかりませんが、本丸(お城の中心)だけで東西約98m、南北約90mあったとされています。これは、サッカーコートよりも少し大きいぐらいです。

Q. お城にかかわるモノは残っていますか？

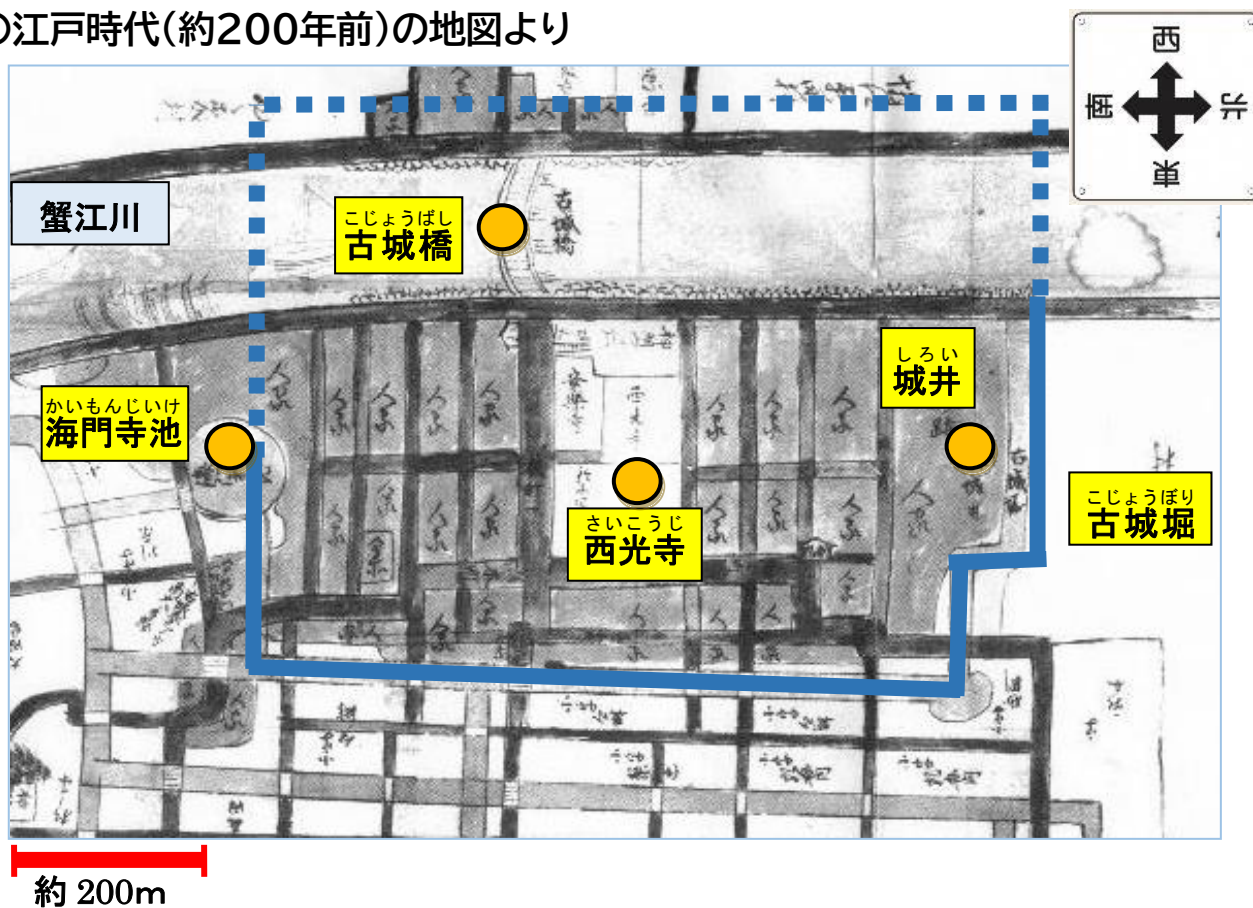
A. 蟹江城のあった場所に『蟹江城址』の石碑があるほか、本丸にあったと伝わる井戸が残されています。1枚目はこれらの写真です。

② 地図でみる蟹江城

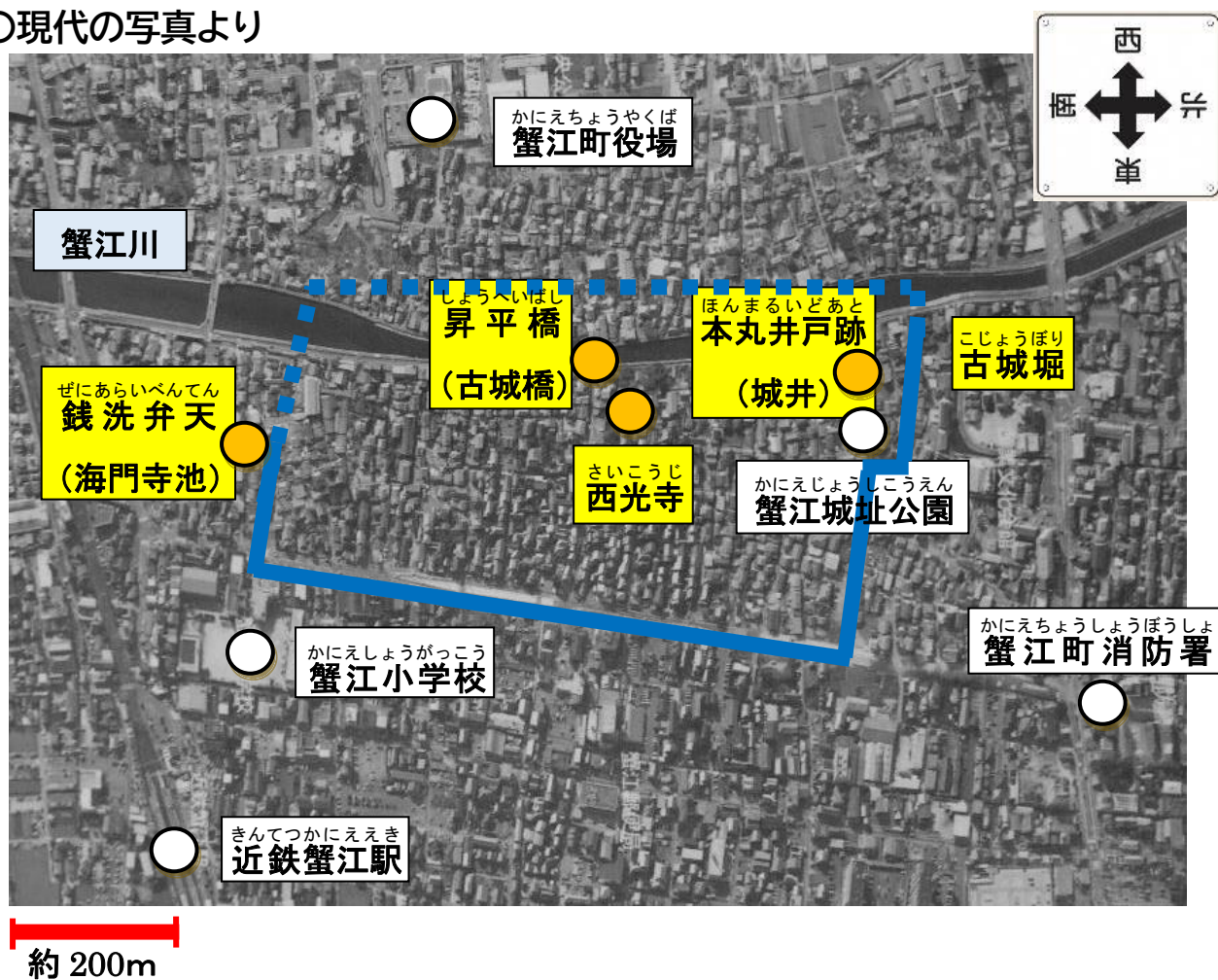
江戸時代につくられた地図には、蟹江城にかかわる地名が残されています。この地図と現在の写真を見くらべて、蟹江城の全体図を想像してみましょう。

- ・青い線は、蟹江城の堀(敵の攻撃を防ぐミゾ)だったところです。
- ・青い点線の内側は、蟹江城の敷地だったと思われるところです。まちの様子が大きく変わったため、はっきりしたことはわからなくなっています。
- ・堀だったところの多くは水路として残っていますが、フタがされています。
- ・蟹江城の堀とつながる海門寺池があったところは、銭洗弁天になりました。

○江戸時代(約200年前)の地図より



○現代の写真より



次回は蟹江城をめぐる戦い「蟹江合戦」を紹介します。お楽しみに！